

9年生 いよいよ「進路決定」に向けて!



9年生は、いよいよ自分の進路を決める高校入試に挑みます。12月から面接の練習を始め(私立高校・公立高校全ての学校において面接試験は必須)、冬休み中も、図書館へ来ては「志願理由書」を書いて、受験に備えていました。もちろん、9年生の担任は、受験に必要な進路事務を年末年始返上で行って(正月明け、全て点検が終わりました)。一人一人の将来の夢に近づいていくためにも、この第一歩を自分のものにしてほしいと願います。

【面接を受けるにあたっての留意点】

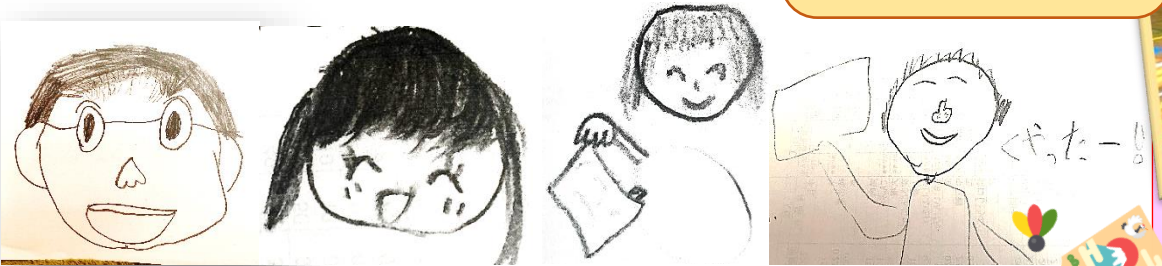
- 面接官は、表情、話し方、面接に臨む姿勢(強い意志があるかどうか)を見ている。だからこそ、相手をしっかり見て話すこと(キョロキョロ=落ち着きがない、目線が下=自信がない、目線が上=事前に覚えたことを思い出そうとしている、と思われる)、ゆっくりハキハキと話すことが大切です。また、挨拶の姿勢や態度については日ごろから取り組んでおかなければ、面接の時だけきちんとしてしようとしても難しいものです。授業の最初と最後に挨拶をしますが、日ごろの姿勢や態度が面接中に反映します。
- 面接官は、志願理由が明確になっているかどうかを確認します。だからこそ、自分が将来どのようなことを目指しているのか、どのような人になりたいと思っているのか、そのために高校でどんなことを、どんなふうに頑張りたいと思っているのか、具体的に伝えることが大切です。また、これまでに(小中学校で)自分が、自分を向上させるために、どんなことを(勉強、部活動等の活動、ボランティア活動、地域活動、学校行事、児童・生徒会活動等において)、どのように頑張ってきたのか具体的に伝えることも大切です。

【私立高校入試】1月20日、1月29日、2月1日、2月9日 ※本校生徒に関する受験日
 【公立高校入試】1月26日(木)[特色化選抜] 2月7日(火)[推薦] 3月7・8日(火・水)[一般]

【受賞おめでとう!】

「八女地区人権作文集」掲載 7年生 N. Mさん
 「社会を明るくする運動」作文コンテスト 優秀賞 7年生 N. Mさん
 MOA美術館児童作品展 入選 2年生 H. Sさん、K. Aさん

【子どもたちが「振り返り活動」で描いた自分の顔】



私たち教員(指導者)の学び

「自己決定(自分で目標を立てて、取り組ませること)(話し合いにより目標を立てること)」「振り返り活動で、なぜそう思ったのか(根拠)、これからどうしたいのか(学びに向かう力)を表現させること」「思いや考えを言語化すること、または、(特に低学年)そのときの思いを表情(絵)で描かせて表現させること」「常に相手意識をもたせること」……等々
 子ども力を伸ばしていくために大切なこと、必要なことを学ぶことができました。

善遊科(1~4年生) 合同体育 12月20日(火)

GT:太刀山美樹先生(株式会社 MIKI ファニット代表)

私(校長)の高校の同級生で、福岡市で会社経営をしている太刀山美樹さんを招聘して体育の授業を行いました。彼女は「生涯を通して運動で心身を活性化すること」を目指し、子どもやシニアまでを対象としたダンス・体育スクールを経営するだけでなく、様々な場所で講演をしたり、著書を執筆したりしています。



ハンカチを取りに行く時
 美樹先生「あれ? 何ていうのかな?」
 子「ハンカチを貸してください」
 ハンカチを返却する時(たたみながら、おにぎりの形にさせる)
 美樹先生「おにぎりに何入れたの?」
 子「うめぼし」 子「お肉」

【子どもが振り返り活動で記入した内容より】

- ・2人で歩いたり、走ったりしたのが楽しかったです。なぜかという、友達と一緒に活動したからです。楽しかったことは、8人でハンカチを落とさないようにすることでした。でも、とても楽しかったです。あと、大人も運動した方が良いとわかったので、ママ、パパにも言いたいです。(4年 K. Yさん)
- ・ハンカチを遠くから取りにいったり、キャッチしたりしてたくさん体を動かして楽しかったです。相手の足を引っ張っていくのは、(目標を自分たちで話し合っただけで)「あそこまで行けるのかな?」と思いながらがんばったので、とてもおもしろくて楽しかったです。また、やりたいです。(3年 K. Aさん)
- ・ハンカチをキャッチするのが楽しかった。走って、すべて取れたのでよかった。みんなで作戦をたて、協力して落とさなかったのがよかった。むずかしかったのは、ころびそうでころばないポーズをする運動。家で、お父さんやお母さんにちょうせんさせて、ずっと元気な体でいてほしい。(3年 O. Oさん)